

## 君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究に対して診療情報等の提供を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	アミロイドーシス病型診断のためのウサギモノクローナル抗体開発
当院の研究責任者 (所属)	葛 備 君津中央病院循環器科
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	内木 宏延 福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学分野  【共同研究機関】 アルナイラム・ファーマシューティカルズ Alnylam Pharmaceuticals, Inc. Senior Distinguished Investigator, Biology, David Erbe 「アミロイドーシスに関する調査研究」班・病理ワーキンググループ メンバー： 熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経内科学 教授 植田 光晴 信州大学医学部 脳神経内科 教授 関島 良樹 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 人体病理学 教授 大橋 健一 慶応義塾大学医学部 循環器内科 専任講師 遠藤 仁 国立循環器病研究センター 病理部 部長 畠山 金太 京都府立医科大学附属病院 病理診断科／人体病理学教室 講師 宮川 文 日本医科大学付属病院 病理診断科 准教授 堂本 裕加子 東京女子医科大学 病理診断科 講師 吉澤 佐恵子 東京都健康長寿医療センター 病理診断科 部長 新井 富生
本研究の目的	ウサギポリクローナル抗体作成時と同じ抗原ペプチド、すなわち K 鎖 116-133、λ 鎖 118-134 、トランスサイレチン 115-124 を用い て、ALK、Alλ、ATTR アミロイドーシスを良好に鑑別できるウサギ モノクローナル抗体を作成する。
調査データの 該当期間	研究機関の長の許可日～2025年11月30日

研究の方法 (対象となる方)	全身性アミロイドーシスと診断された症例
研究の方法 (使用する情報)	未染色心内膜心筋標本と患者イニシャル、性別、年齢、既往歴、現病歴、治療歴、既存抗体を用いた免疫染色で確定した病型 厚生省アミロイドーシス研究班にコンサルトされた全身性アミロイドーシス患者の未染色心内膜心筋検体を既存のポリクローナル抗体で診断された AL $\kappa$ 50 例、Al $\lambda$ 100 例、ATTRwt、ATTR $\nu$ アミロイドーシス 200 例の残余未染色標本を感度、特異度の最も高かった各モノクローナル抗体で染色し、各抗体の実用性を検証する。
資料・情報の他機関 への提供	厚労省「アミロイドーシスに関する調査研究」班コンサルテーション事務局に、病型診断を依頼する際にメールで申込書（患者情報）を送付し、指定された診断担当施設に標本を送付する。
個人情報の取扱い	個人情報の保護に関する法律、医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス（個人情報保護委員会 厚生労働省 平成 29 年 4 月 14 日）、国立大学法人福井大学の保有する個人情報の保護に関する規定、福井大学医学部附属病院の患者様の個人情報に関するプライバシーポリシーを遵守する。
本研究の資金源 (利益相反)	Alnylam Pharmaceuticals, Inc との共同研究契約に基づく研究費を用いて行う。当該研究経過を定期的に福井大学臨床研究利益相反審査委員会に報告し、本研究の公正性・信頼性を保つ。
お問い合わせ先	福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学分野 郵便番号：910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 電話番号：0776-61-3111（内線 2237） FAX：0776-61-8132 E-mail：amyloid@med.u-fukui.ac.jp  当院の連絡先 循環器内科 葛 備 電話：0438-36-1071（代表）

備考	
----	--